



春岡小だより

第4号
夏休み前

平成29年 7月20日
さいたま市立春岡小学校
TEL 683-3281

体験のすすめ

校長 藤田 昌一

6月25日（日）～27日（火）、5年生と「館岩少年自然の教室」に行ってきました。

一日目。出発の時点では雨模様でしたが、自然の家に着いた頃には雨もやみ、午後のフィールドワークは予定どおりできました。しかし、夕方から小雨となったので、二日目と予定を入れ替え、ナイトハイクを行いました。厚い雲に覆われた空がどんどん暗くなっていき、子どもたちは、都会にはない闇の深さを体感しました。

二日目。午前中は、前山登山でした。館岩に来た子ども全員で出発し、励まし合いながら、みんなで中間ポイントまでたどり着きました。天候は回復しており、山頂から見る景色は最高でした。午後は、選択活動でした。イワナさばき、焼き板、笹巻づくりなどの体験をしました。私が付き添った源流探検は、70名を超える子どもたちが参加しました。腰まで水に浸かる子や、全身ずぶ濡れになる子もいましたが、源流を進み、最後は小さな滝を登りました。夜は、キャンプファイヤーでした。燃え盛る炎を囲んで、集い、歌い、踊り、笑い…大変盛り上がり、子どもたちは、楽しい時間を過ごしました。

三日目。部屋の整頓、施設の清掃が大変でした。「自然の家を来た時よりも美しく」が合言葉なのですが、自分の荷物さえまとめきれない子もおり、教員や所員のチェックにより、何回もやり直しとなってしまいました。悪戦苦闘しながらも、最終的には全員合格をもらい、館岩を後にすることができました。

豊かな体験活動によって、自然の雄大さ、友だちとの協力、やり遂げる喜び、自分のことは自分で行うことなどを学び、子どもたちは、一回りも二回りも成長しました。

＊

6月28日（水）、6年生と「校外学習」に行ってきました。江戸東京博物館では、日本橋や、中村座などの大型展示物の見学をはじめ、大名かごに乗ったり、纏をふったり、桶を担いだりする体験をしました。江戸の暮らしの一端が体感できました。

また、国会議事堂では、参議院本会議場の傍聴席に座って説明を聞いた後、「参議院特別体験プログラム」で法律案の審議の流れを学びました。代表の児童が委員会の審議を体験し、その結果を基に、全児童が本会議での採決（押しボタン式投票）を体験しました。子どもたちは、立法機関である国会の役割を深く学ぶことができたと思います。

＊

さて、教育の世界には、次のような言葉があります。

聞いたことは、忘れる。 見たことは、覚えている。 **やったことは、理解する。**

夏休みです。ぜひ、普段の学校生活ではできない体験をたくさんさせてください。自分の手や肌、そして体全体で得たものは、子どもの本当の力となってくれることでしょう。